

第

2

章

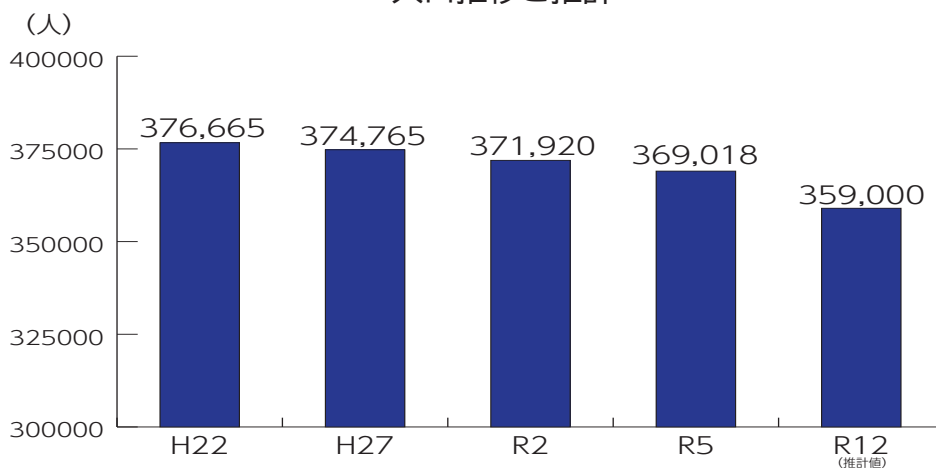
豊橋市の現状

豊橋市の現状

1 人口の状況

本市の人口は、平成 22 年をピークに、その後減少し令和 5 年には 369,725 人になりました。令和 12 年には約 359,000 人にまで減少すると推計されています。

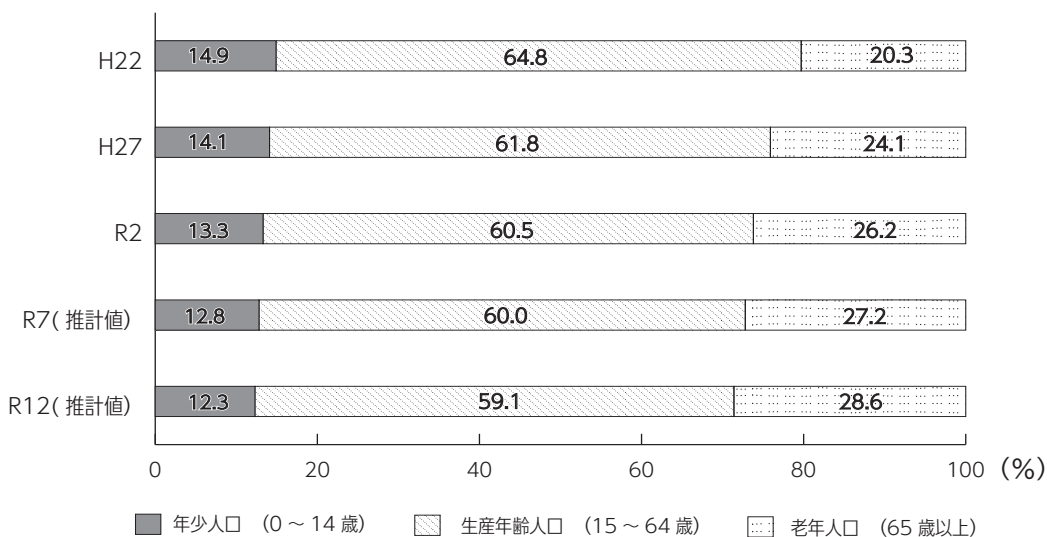
人口推移と推計



資料：国勢調査 令和 5 年は令和 5 年 10 月 1 日時点の人口（行政課）
令和 12 年は第 6 次豊橋市総合計画人口推計による推計値

年齢階級別人口は、年少人口（0～14 歳）、生産年齢人口（15～64 歳）が減少していく一方、老年人口（65 歳以上）の割合は増加し続け、令和 12 年には、およそ 3.5 人に 1 人が高齢者となる見込みです。

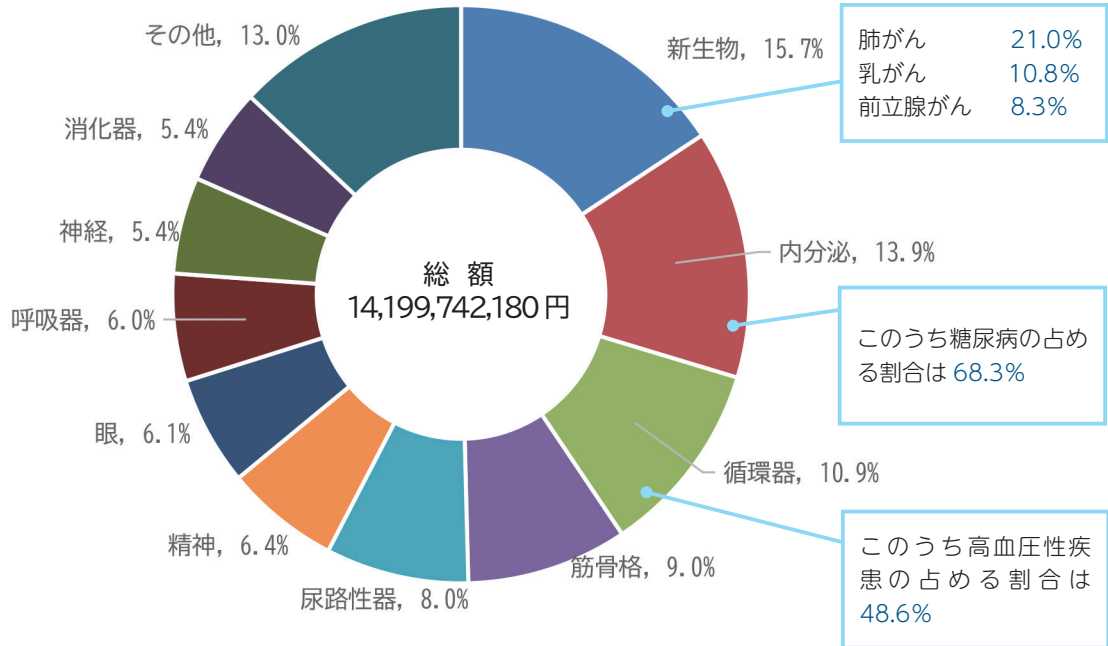
年齢階級別（3 区分）人口構成比の推移と推計



資料：国勢調査 令和 7・12 年は第 6 次豊橋市総合計画人口推計による推計値

2 医療の状況

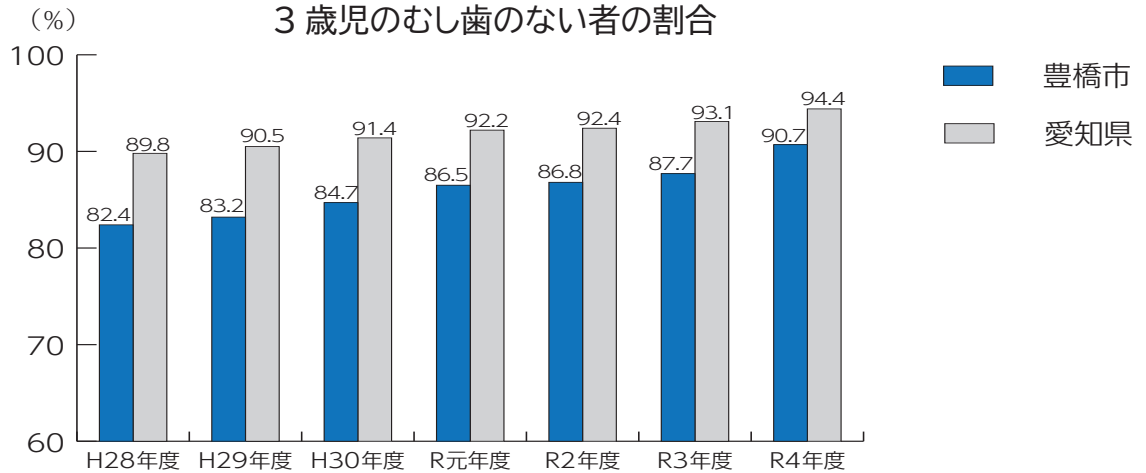
大分類別医療費の内訳（外来）



資料：国保データベース（KDB）システム（R4年診療分）

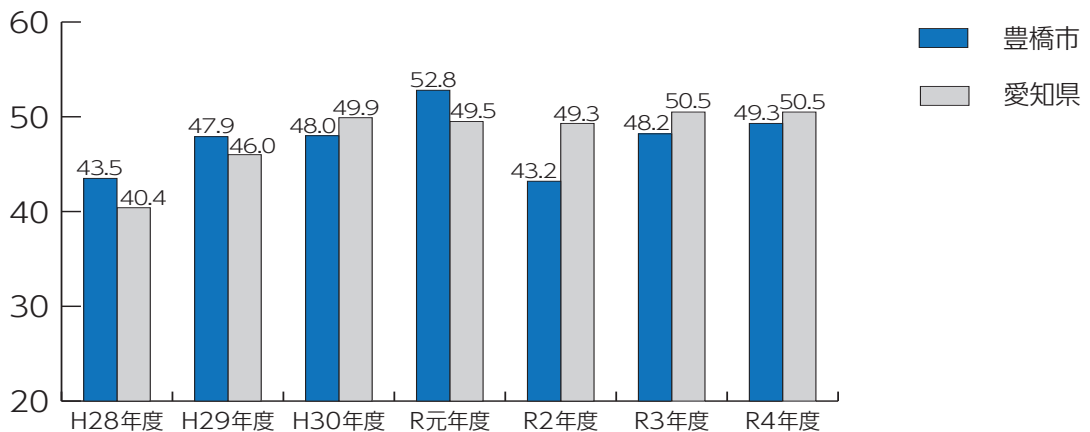
3 歯科保健の状況

3歳児のむし歯のない者の割合



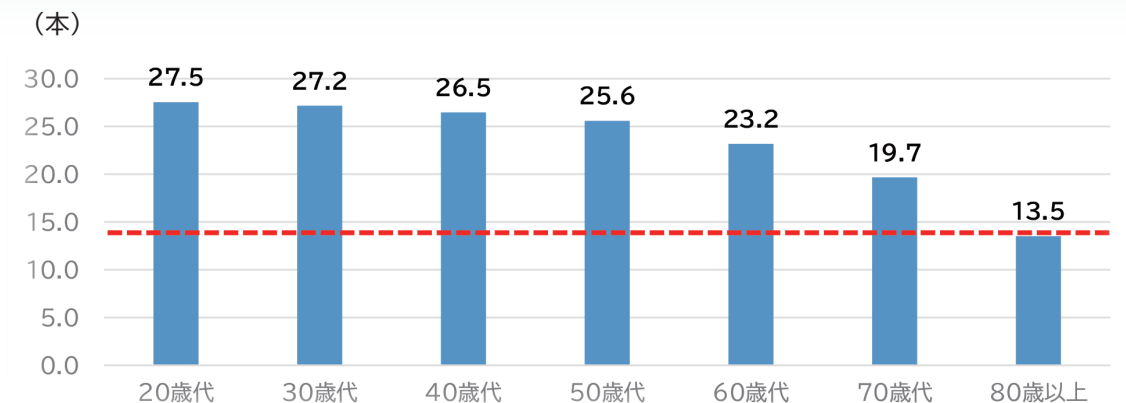
資料：3歳児歯科健康診査（豊橋市）地域歯科保健業務状況報告

40歳で歯周炎（進行した歯周病）を有する者の割合



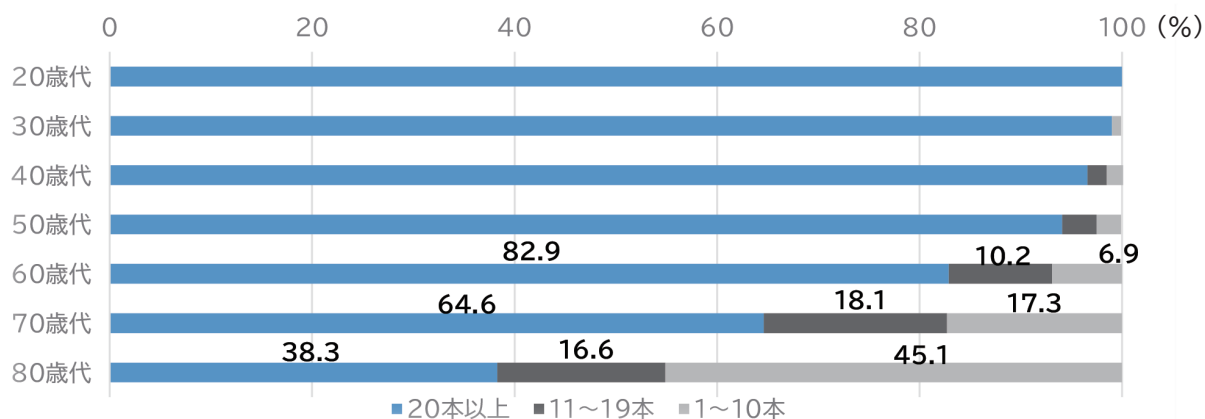
資料：歯周病検診（豊橋市）地域歯科保健業務状況報告

年代別歯の平均本数



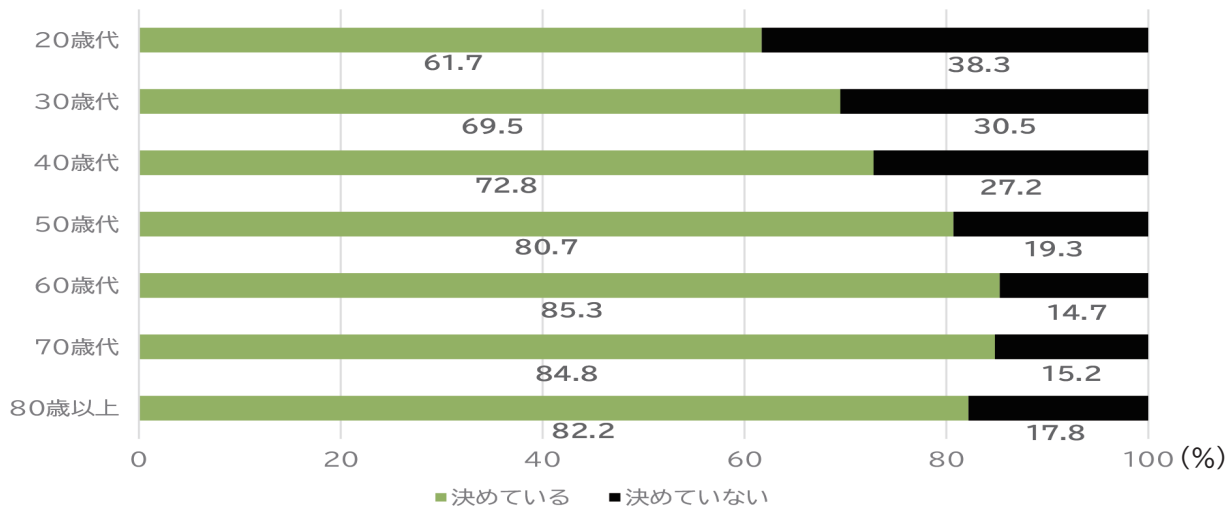
資料：令和4年度 健康づくりに関するアンケート

年代別歯の残存数別割合



資料：令和4年度 健康づくりに関するアンケート

かかりつけ歯科医を決めている割合



資料：令和4年度 健康づくりに関するアンケート